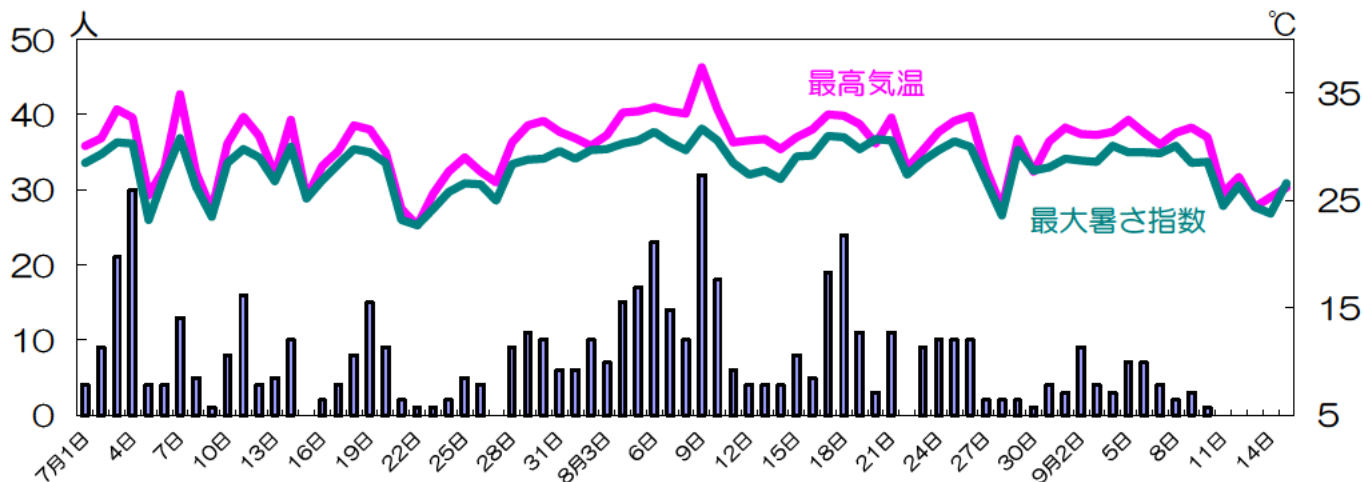


熱中症情報

<搬送数>

平成28年5月1日～9月15日までの搬送数（消防局データを使用）は、計643人（5月27人、6月49人、7月223人、8月301人、9月43人）でした。8月9日は、最高気温37.4℃で、搬送数が32人（最大）でしたが、8月27日からは10人以下に減少しました。さらに9月11日以降は、最高気温も30℃以下で、搬送数は0でした。



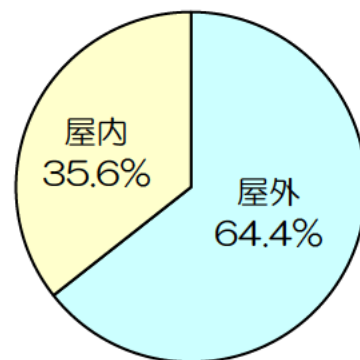
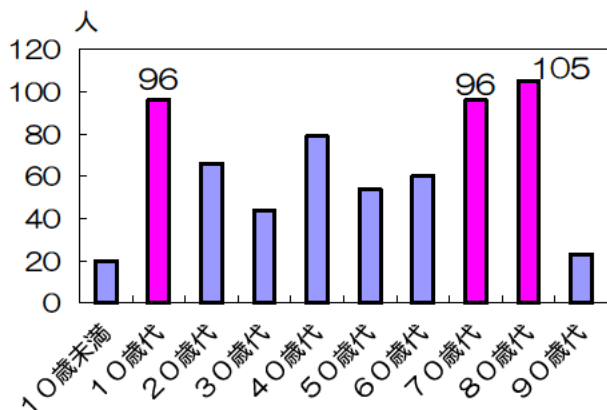
暑さ指数とは？人間の熱バランスに影響の大きい①気温 ②湿度 ③放射（ふくしゃ）熱の3つを取り入れた温度の指標
 詳細は「環境省熱中症予防情報サイト（暑さ指数（WBGT）とは？」をご覧ください。

<年齢別>

年齢別では、80歳代が16.3%と、一番多く、次に10・70歳代が14.9%でした。

<発生場所>

屋外64.4%、屋内35.6%で、屋外での発生が多くなっています。



<重症度>

軽症62.8%、中等症33.7%、重症2.6%、重篤0.8%でした。
 重症以上は22人（重症17人、重篤5人）で、60歳以上が90.9%でした。
 年齢が高くなるにつれ、中等症以上の割合が増加し、重症化の傾向が伺えます。

